

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 栃木県宇都宮市立一条中学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒 320-0821  
栃木県宇都宮市一条1丁目4-7

E-mail : ichijo-j@ueis.ed.jp

Website : http://www.ueis.ed.jp/school/itijo-j

児童生徒数：男子 235 名 女子 191 名 合計 426 名  
 児童・生徒の年齢 13 歳～ 15 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

#### 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

##### ①大いちょうプロジェクト

目的 宇都宮大空襲を生き残り宇都宮の平和のシンボルとなった大いちょうの歴史を学び、平和の尊さを時代に語り継いでいこうとする意識をはぐくむ。

##### ア 全校朝会による平和教育講演会

- ・日時 7月2日(水) 8:15~8:30
- ・講師 宇都宮市教育委員会 文化課 竹下 亘 氏
- ・内容 平和に関する講話(宇都宮大空襲)

##### イ 小学校訪問

- ・日時 7月2日(水)
- ・訪問先 西原小学校・西小学校・宮の原小学校
- ・内容 「大いちょうプロジェクト」とは  
宇都宮大空襲について  
ヒロシマ平和親善大使としての感想発表
- ・参加生徒 生徒会大いちょうプロジェクト推進部長  
平成25年度ヒロシマ平和親善大使

##### ウ 文化祭での発表(「イ」と同内容)

##### ②防災訓練

・目的 地域の次代を担う中学生が、地域の人々と共に助け合う訓練を通して、地域を守る立場の一員としての自覚が持てるようにする。

・日時 10月4日(土) 8:00~12:00

##### ・参加者

- 全校生徒・教職員 計600名
- 保護者(約70名)
- 地域住民(婦人防火クラブ・地区防災会)(30名程度)
- 消防団分団員(10名程度)
- 中央消防署員(14~15名)大型車5台

##### ・活動内容

- ア 避難訓練(地震発生→教室から校庭に避難)
- イ 初期消火訓練(バケツリレー)
- ウ 煙道体験・起震車体験
- エ 応急手当(AED)
- オ 炊き出し

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他(土曜授業)